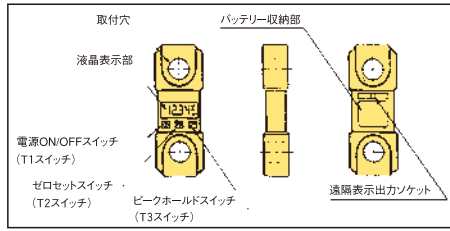


張力計 (ダイナホール) ・ ポータブル車重計

多用途な機能を活かして、より安全で効率の良い作業を！



■各部の名称

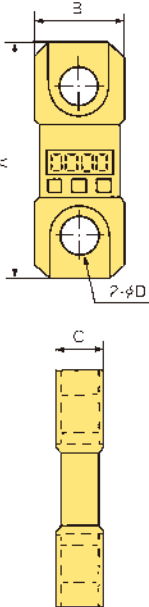


■使用例



- ワイヤーロープの張力測定
- 電線の張力測定
- 製品・原材料の自重測定
- 梱包重量
- クレーン等の安全管理
- 設計計算値と製品重量の比較
- ウィンチの牽引試験
- 実験・検査設備
- タグボートの牽引力測定
- スクラップ鋼材の測定
- コンベア・ベルトの張力測定
- 土木・建設用ガイロープの張力測定

■寸法図

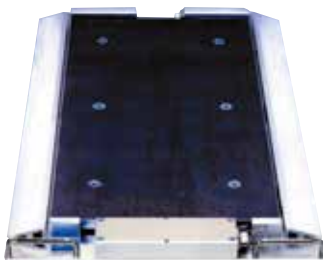


■仕様

※仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。

項目	型式	0.25T	0.5T	2.5T	5T	25T
最大能力許容範囲	t	0.25	0.5	2.5	5	25
自重	kg	1.1	1.1	1.4	1.9	6.6
精度(フルスケール)	%	±0.2				
最小表示荷重	kg	0.1	0.2	1	2	10
液晶文字高さ	mm	18				25
使用温度範囲	度	0~50				
使用環境		耐風雨仕様(防塵・防滴仕様)				
ゼロ点調整		押ボタンスイッチによるワンタッチゼロセット				
ゼロ点調整範囲(風袋範囲)		容量の100%以内				
本体駆動電源		単3形アルカリ電池 1.5V×3個 (連続約250時間使用可)				
適応	USAジャックル	t	2	3.25	—	—
	専用ジャックル	t	1.5	3.25	6.5	25
安全荷重	%	200				
寸法	A	mm	190	214	226	360
	B	mm	83	90	134	—
	C	mm	56	56	68	—
	D	mm	16	24	32	56
備考	本体標準機能	低電圧表示、ピークホールド表示、オーバーロード表示、自動電源OFF(荷重増減が無い時20分後に電源OFF)、表示の応答速度、単位表示切換(kg、t、kN etc)				
お問合せコード		1689	1028	1029	1407	895

ポータブル車両重量計 (共和電業)



検出部



指示計

特長

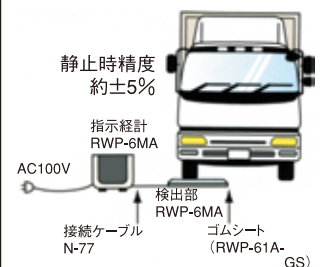
- 停止測定でも走行測定(4km/h以下)でも使用できます。
- 検出部は雨天でも屋外で使用できます。
- 設置が非常に簡単です。

2軸車の測定例

(平坦で堅牢な路面で測定した場合)

左右どちらか一方の輪重を測定して、軸重量に換算して車両総重量を検出します。

※測定は全軸それぞれ行ないます



■仕様

項目	型式	RWP-61A-1
重量測定範囲		輪重量 0.5~7.5t(軸重量1~15t) 最大測定軸数 9軸(車両総重量は99.99t以下)
組み合わせ精度		±(1%+1 digit) 以内
測定方式		走行、停止両用(走行速度は4km/h以下)
印字内容		測定年月日、時刻、識別No.4桁、測定モード、各軸重量、車両総重量
最小目盛	t	0.01
車両重量検出部	定格重量	t
	許容重量	t
使用温度範囲		-10~60℃
外形寸法	mm	800×35×480(W×H×D)突起部含まず
質量	kg	約23
保護等級		IP54JEM1030(JIS C 0920 防まつ形相当)
使用温度範囲		-10~40℃ 80%RH以下(結露しないこと)
電源		AC100V
外形寸法・質量		379×295×334mm(W×H×D)突起部含まず・約9.2kg
お問合せコード		8554

※本重量計は車両重量測定専用です。他の用途には使用しないで下さい。

※本重量計は計量法に定められた秤ではないので、商取引には使用できません。

※検出部は路面が平坦、かつ堅牢な舗装路(アスファルト、コンクリート等)に設置してください。

両輪測定タイプもご用意できます

お問合せコード	両輪測定タイプ 8556
---------	-----------------